

2023(令和5年度)年度3月委員会

1. 報告

1. 会長： 役員会報告
2. 総務部： 総会(準備日程、分担表、レイアウト)、委員活動費執行状況表、IT環境調査結果、地域交流会「こみゆに亭カフェ」(3/10) について
3. 地域交流部：アート展(2/23・24)、春の子どもまつり(3/3) について
4. 事業企画部：アンケート(夫婦で学ぶ産後ケア) について
5. 広報部： わたおぎ No. 369(6月7月号)、No. 370(8月9月号) について
広報7館会議について
6. 道の愛称委員会：
7. 事務局： 予算執行状況表(3/15現在)、令和6年度年間スケジュール(案)(R6.3.19) について
8. その他：

2. 協議

1. (会長)
2. (総務) 総会(4/23)、議案書 資料4
3. (地交)
4. (事企)
5. (広報)
6. (事務局)

3. 事務局から

4. その他

配布資料

1. 4月、5月予定表
2. (会長) 役員会記録
3. (総務) 委員活動費執行状況表
4. (総務) 総会議事次第、議案書
5. (総務) 総会 準備日程・分担表・会場レイアウト
6. (総務) IT環境調査結果 (スクリーン)
7. (地交) アート展、春の子どもまつりについて (スクリーン)
8. (事企) アンケート(夫婦で学ぶ産後ケア) (スクリーン)
9. (広報) わたしのおぎくぼ No. 369 について
わたしのおぎくぼ No. 370 レイアウト (スクリーン)
10. (広報) 広報部七館連絡会 議事録等 (スクリーン)
11. (事務局) 予算執行状況表(3/15現在)
12. (事務局) 令和6年度年間スケジュール(案)(R6.3.19)

2024年4月予定



		午前	昼休み	午後
1	月			
2	火	部会10:00～		
3	水			
4	木			
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	(休館日)		
9	火	部会10:00～ 会計監査 11:00～		
10	水			
11	木			
12	金			
13	土			
14	日			
15	月			
16	火	部会10:00～ ◎「区広報紙」6/15号事務局締切		<総務部>杉原 総会リハーサル 13:00～ 第1.2集会室 <総務部>杉原 役員会 15:00～ 打合せ室
17	水			
18	木	◎「区広報紙」5/15号校正日		
19	金			<事業企画部>竹田 歌を交えた口腔美エクササイズ1/2 13:00～15:00 第1.2集会室
20	月	(館内整理日)		
21	日			
22	月	(休館日)		
23	火	<総務部>杉原 総会 10:00～ 第1.2集会室		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 第1.2集会室 部会 15:00～ 打合せ室
24	水			
25	木			
26	金			<事業企画部>竹田 歌を交えた口腔美エクササイズ2/2 13:00～15:00 第1.2集会室
27	土			
28	日			
29	月	昭和の日		
30	火	部会休み		
		午前	昼休み	午後

2024年5月予定

		午前	昼休み	午後
1	水			
2	木			
3	金	憲法記念日		
4	土	みどりの日		
5	日	子どもの日		
6	月	振替休日		
7	火	部会10:00～		
8	水	<事業企画部>菊野 大人の絵本レッスン～すてきに生きる ヒント1/3 10:00～11:30 第4.5集会室		
9	木			
10	金			
11	土			
12	日			
13	月	(休館日)		
14	火	部会10:00～		
15	水	<事業企画部>菊野 大人の絵本レッスン～すてきに生きる ヒント2/3 10:00～11:30 第4.5集会室		
16	木			
17	金			
18	土			
19	日			
20	月			
21	火	部会10:00～		<総務部>杉原 役員会 13:00～ 打合せ室
22	水	<事業企画部>菊野 大人の絵本レッスン～すてきに生きる ヒント3/3 10:00～11:30 第4.5集会室		
23	木			
24	金			
25	土			<事業企画部>竹田 多肉植物の寄せ植え 13:30～15:00 工芸室
26	日			
27	月	(休館日)		
28	火	部会10:00～		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 第1.2集会室
29	水			
30	木			
31	金			
		午前	昼休み	午後

2023（令和5）年度3月役員会記録

文責：恵羅

日時：2024年3月12日（水）13時00分～15時00分

場所：打合わせ室

出席者：恵羅会長（記録）、杉原総務部長、杉浦副会長・地域交流部長、熊谷事業企画部長、西村広報部長、齋木事務局長、岩井事務局員、鈴木事務局員

1. 報告

・会長

特になし

・総務部

総会議案書案、委員活動費執行状況表提示

地域懇談会(2/10)まとめ、「コミュニ亭カフェ」(3/10)報告

・地域交流部

アート展（2/23・24）、春の子どもまつり(R6/3/3)について報告

・事業企画部

アンケート（夫婦で学ぶ産後ケア）結果

・広報部

わたおぎ No.368（4,5月号）完成、No.369（4、5月号）、No.370（8、9月号）について
No.370に掲載する令和5年度の活動報告について、委員会を設けることにする。

・道の愛称委員会

特になし

・事務局

予算執行状況表（3/11現在）提示

令和6年度年間スケジュール（案）（3/11現在）提示

・その他

特になし

2. 協議

特になし

3. 事務局から

特になし

4. その他

特になし。

令和5年度 委員活動費執行状況表

年間予算額	¥3,864,000
-------	------------

月	当月執行額	執行累計額	予算残額	執行率
4月	¥292,500	¥292,500	¥3,571,500	7.57%
5月	¥238,500	¥531,000	¥3,333,000	13.74%
6月	¥232,500	¥763,500	¥3,100,500	19.76%
7月	¥327,000	¥1,090,500	¥2,773,500	28.22%
8月	¥228,000	¥1,318,500	¥2,545,500	34.12%
9月	¥298,500	¥1,617,000	¥2,247,000	41.85%
10月	¥475,500	¥2,092,500	¥1,771,500	54.15%
11月	¥231,000	¥2,323,500	¥1,540,500	60.13%
12月	¥240,000	¥2,563,500	¥1,300,500	66.34%
1月	¥240,000	¥2,803,500	¥1,060,500	72.55%
2月	¥396,000	¥3,199,500	¥664,500	82.80%
3月		¥3,199,500	¥664,500	82.80%

令和6年度定時総会 議事次第 (案 Apr. 23 Tue. 2024)

開会

会長挨拶

議長選出

議事録署名人指名

令和5年度事業報告

審議事項

第1号議案 令和5年度事業報告承認の件

第2号議案 令和5年度事業会計収支決算報告及び会計監査報告承認の件

第3号議案 令和6年度事業計画承認の件

第4号議案 令和6年度事業会計収支予算承認の件

第5号議案 会則変更の件

第6号議案 新任委員承認の件

議事終了

令和 6 年 度

総 会 議 案

日 時 : 令和 6 年 4 月 2 3 日 (火) 午前 1 0 時

会 場 : 荻窪地域区民センター 2 階 第 1 ・ 2 集会室

荻窪地域区民センター協議会

目 次

第 1 号議案	令和 5 年度事業報告承認の件	
		頁
①	概 要	1
②	各部報告	2
	総務部	2
	地域交流部	2
	事業企画部	3
	広報部	3
第 2 号議案	令和 5 年度事業会計収支決算報告承認の件	13
第 3 号議案	令和 5 年度会計収支決算に関する会計監査 報告書承認の件	15
第 4 号議案	令和 6 年度事業計画案承認の件	16
①	概 要	16
③	各部計画案	19
第 5 号議案	令和 6 年度事業会計収支予算案承認の件	20
第 6 号議案	会則改正の件	○
第 6 号議案	委員の承認の件	22
コミ(参考資料)	委員名簿	

第 1 号 議 案

令和 5 年度 事業報告 承認の件

① 概 要

今年度の初めに掲げた活動方針では、3年あまりに亘る新型コロナウイルス感染症流行によって委縮した活動を活性化し、再出発する年と位置付けましたが、ほぼ当初の計画通りの事業を達成することができ、再出発の年として十分な活動ができました。各イベントの参加者数も昨年度以上となり、コロナ禍以前とほぼ変わらない活動を通して、地域コミュニティの活性化に貢献できたと評価できます。

主要なイベントとしては、恒例の「さいえんす縁日」、「地域ふれあいコンサート」、「アート展」、「おぎくぼセンター祭」などを実施し、いずれも好評を得ました。「本天沼集会所まつり」はなくなりましたが、新しい企画として、「春の子どもまつり」を開催しました。昨年来、若い世代向けイベントに重点を置くことを方針の一つとしており、「サイエンス縁日」、「センター祭」のパロウィーンコーナーに次ぐイベントが加わりました。開催当日は大変盛況で多くの家族連れの方々に喜んでいただけました。このほか「防災フォーラム」も、関東大震災 100 年の節目の年として、「知らないと後悔する自然災害への目線」と題し、これまで、必ずしも防災に深い関心を持ってこなかった地域住民の方々を対象として、あらたな視点で取り組みました。

今年の「地域懇談会」は、次項に紹介があるように、特徴のあるテーマをもつ二回の開催となりました。これらに加え、三回の地域交流会「こみゆに亭カフェ」も開催され、地域交流の機会提供に努めました。講座、講演会、コンサートなど継続したプログラムも充実し、昨年度以上に多くの参加者を得ました。また、若い年代向けの講座「夫婦で学ぶ産後ケア」が新たに企画されましたが、この年代層へ向けてのセンターの果たす役割を模索することも、これからの課題です。

当協議会の 40 周年記念事業として 2016 年に始まった、展示『荻窪の記憶』および冊子発行のプロジェクトも、7 月開催の「総集版 荻窪の記憶」発刊シンポジウムの開催をもって一区切りとなりました。長きにわたって事業に関わられてきた皆様に感謝申し上げます。

なお協議会委員の体制ですが、年度末には 24 名となっております。

以下に、各部の活動状況の詳細を報告いたします。

「総務部」

まず地域懇談会ですが、次のとおり二回開催しました。

7月には、「総集編・荻窪の記憶発刊記念シンポジウムと地域懇談会」と題して、刊行に携わられた方々の講演の後、4グループに分かれて歴史を踏まえた今後の発展について懇談を行いました。

ついで2月には「共生社会に向けて(障害者への対応について)」というテーマで、公益財団法人共用品推進機構の専門家と杉並区の行政担当の方々から、障害者の方達が積極的に参加・貢献していくことができる社会の実現に向けての取り組みについて講演を伺ったのち、グループに分かれて荻窪地域区民センター協議会としてあるいは参加団体としてどのような取り組みが必要か熱心な討議が行われました。

地域交流会「こみゆに亭カフェ」は、9月にジャズシンガーによる「歌と皆さんのおしゃべりで楽しもう」を、12月に「ナタリアさんとウクライナのクリスマス料理を作って語り合おう」というタイトルで料理を教わり、皆で賞味し語り合い、と盛り沢山の内容で行われました。

同年度の締め括りに3月、シャンソン歌手を招き、歌に加え二重唱に参加し、楽しい語らいがありました。

館内研修として、前述の「共生社会に向けて」を11月に、館外研修は10月に高円寺の「IMAGINUS」を見学しました。

「地域交流部」

令和5年度は新型コロナが5類となり、開催内容に制限をかけることのない年度となりました。計画した4つのイベント（おぎくぼセンター祭、地域ふれあいコンサート、アート展、春の子どもまつり）をすべて実施することができました。（詳細：地域交流部「集団事業費及び協働事業」にて要確認）

従来から各イベントは来場者の拡大を目指していますが、令和5年度は「笑顔あふれるつどいの場」とテーマを決めて、地域の来場者に寄り添う場となることを目的に進めてきました。

10月実施の「おぎくぼセンター祭」から「春の子どもまつり」までさまざまな地域の年齢層にスポットを当てて皆さんが集い、楽しめる企画としました。昨年に引き続き、センター祭では都立荻窪高校の生徒さんら8名がボランティアとして参加、地域在中の中学生も手伝いに来ていただき、地域の方々との触れ合いを通じた社会活動経験の場となりま

した。

一方、春の子どもまつりはコロナ感染症が落ち着き、休憩コーナーを設置した所ではマルシェコーナーにおいて買物を楽しんだ、和やかな親子、家族の触れ合う姿が多くみられました。

「事業企画部」

令和5年度は、感染症への警戒・規制が緩和され、ほぼ通常通りに講座・イベントを開催することができました。事業企画部が実施した事業の詳細は別紙のとおり、23企画一延べ開催回数41回、参加人数1,493名となり、参加人数は令和3年度の1,062人、令和4年度の1,365人を上回りました。

開催講座やイベントの内容は、健康や食に関するものとして「ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング」、「正しく学ぼう！ラジオ体操」、「リズム&ストレッチ」、「腰痛スッキリ体操」、「大人のワイン講座」、文学を楽しむ「大人の絵本レッスン」、「いきいき朗読教室」、「初心者のための俳句教室」、野外講座「武蔵野自然探訪」、草花を楽しむ「草花の寄せ植え」、そして、子どもたちが楽しみながら科学を学ぶ「さいえんす縁日」など多岐にわたりました。

「秋を楽しむ木の実工作教室」は、いつも子供達に大人気です。

7月8日には、執筆者の参加を得て「総集版 荻窪の記憶」発刊シンポジウムを開催し平成28年に始まった本プロジェクトは、一つの節目を迎えました。

当協議会のユニークな取り組みとして中途失聴・難聴者の方々にも落語を楽しんでいただける「荻窪寄席」は、金原亭馬玉師匠・翁家和助師匠をはじめ 中途難聴者の会、要約筆記サークルさくらんぼの会、東京翻訳の皆さまなど多くの方々のご協力得て15年にわたり開催されており、落語と寄席芸で毎回大好評です。

神田山緑師匠が地域内小学校を巡回して行う講談出前授業が、今年度は荻窪小学校で開催され、小学生が講談に接する貴重な機会となりました。講談鑑賞会では、怪談話で今年も好評を博しました。

2年目の開催となった「ひらやすかつこが歌う日本の歌世界の歌」も好評でした。

防災フォーラムは、前年度より当協議会の単独開催となっていますが、関東大震災100年「知らないと後悔する自然災害への目線」と題して、「住んでいい町、ダメな町」の著者 大木裕子氏の講演、杉並区役所 市街地整備課と防災課の協力、そして地域住民の方々の参加・協力を得て成功裏に開催することができました。

生活に役に立つ講座として、新たに「犬神家の一族から学ぶ遺言」「夫婦で学ぶ産後ケア」を開催することができました。

「広報部」

広報紙「わたしのおぎくぼ」を計画通り年6回発行しました。ホームページは講座などの申し込みをホームページからも前年度から出来るようになり、順調にアクセスを伸ばしています。

また、「荻窪の記憶」シリーズの集大成となる「総集版 荻窪の記憶」発行しました。

②各部事業の詳細

[総 務 部]

名 称	開 催 日	内 容
総 会	4月25日(火)	町会、自治会、学校支援本部、ケア24 など参加
会 計 監 査	4月11日(火) 10月24日(火)	令和4年度 決算監査 令和5年度 上半期監査
委員研修 (館内)	11月28日(火)	「共生社会の実現は地域社会から」 講師・星川 安之氏 公益財団法人共用品推進機構専務理事
(館外)	10月3日(火)	講師・山本 佳子氏 杉並区障害者施策課係長 「IMAGINUS(イマジナス)」見学
近隣清掃 クリーン大作戦	6月6日(火)	荻外荘通りの清掃活動と「荻外荘通り」プレート の現況確認
地域懇談会	7月8日(土) 2月10日(土)	「総集版 荻窪の記憶」発刊記念シンポジウム と地域懇談会 「共生社会に向けて(障害者への対応について)」 講師・星川 安之氏 公益財団法人共用品推進機構専務理事 講師・山本 佳子氏 杉並区障害者施策課係長

地域交流会 「こみゆに亭カフェ」	9月9日(土)	「小田陽子の歌と皆さんのおしゃべりで楽しもう」 ジャズシンガー 小田陽子氏
	12月10日(日)	「ナタリアさんとウクライナのクリスマス料理を作って語り合おう」
	3月10日(日)	「シャンソン歌手 Mihoko と共に」
協議会活動検討会		荻窪地域区民センターの改修工事中の運営体制を支えるため会則のあり方について検討会を実施。
役員会・委員会	毎月	毎月開催の役員会及び委員会資料の作成、議事録作成
経理業務	随時	講座・講演会、お祭りなど費用支出の管理、予算執行全体の管理等

[地域交流部] 集団事業

事業名	開催月日	内 容
第 45 回 おぎくぼセン ター祭	10 月 29 日	「笑顔あふれるつどいの場」をテーマに実施 1F (アウトドア会場) 苗木配布・・・区緑化事業の一環「苗木で募金」 をつのる (15,761 円を区に寄付) 花販売・・・地域の花店に場所提供出店 1F (玄関フロアー) 杉並産野菜販売・・・3 地区 5 生産者出荷 1F (談話コーナー) マルシェ・・・協議会出店 (6 ブース)、ポップコーン 販売、綿菓子販売、飲料販売、場所提供出店 (和菓子・ クッキー・パン) 2F 体験コーナー デジタル宇宙散歩・発電体験 消費者センター・模擬消火・健康測定 木のおもちゃで遊ぼう 2F ステージ コーラス、ソーラン踊り、ヒップホップダンス、 人形劇、軽音楽 2F ハロウィン撮影会場設置 (100 家族写真撮影) 2F 廊下壁面 写真展示 2 グループ 来場者：約 9 0 0 名

<p>第45回 アート展</p>	<p>2月23日 24日</p>	<p>コロナ前の開催月に戻して2月に開催</p> <p>個人出展：52作品（絵画、写真、陶芸、手芸等）</p> <p>グループ：10グループ（絵手紙、絵画、表装、写真ツール ペイント、ガラス絵）</p> <p>今年度初めて保育園の出展を採用した</p> <p>保育園：5園・小学校：6校・中学校：2校</p> <p>特別展示：高校シリーズ第2弾（都立荻窪高校美術部）</p> <p style="text-align: right;">来場者：約500名</p>
<p>春の子ども まつり</p>	<p>3月3日</p>	<p>今年度初めての試みとして子どもに視点を当てたイベントを企画、「子どものためのまつり」を狙いとして笑顔あふれるふれあいの場として実施</p> <p>1F 談話コーナー（マルシェ）6ブース</p> <p style="padding-left: 2em;">綿菓子、ポップコーン、クッキー、パン、飲料、 缶バッチ配布</p> <p>2F 4.5 集会室（写真撮影会場）</p> <p style="padding-left: 2em;">ひなさまと写真を撮ろう（100家族が撮影）</p> <p>1.2 集和室</p> <p style="padding-left: 2em;">木のおもちゃで遊ぼう</p> <p style="padding-left: 4em;">（0歳から大人まで73組173人が参加）</p> <p>6 集会室・工芸室（作って遊ぼう）</p> <p style="padding-left: 2em;">キャンディレイを作ろう・おひなさまをつくる</p> <p style="padding-left: 4em;">（200名参加）</p> <p style="text-align: right;">来場者：約450名</p>

[地域交流部] 協働事業

事業名	開催月日	内 容
第9回 地域ふれあい アフタヌーン コンサート	11月4日	荻窪音楽祭と協働 9回目の今回はプロによる演奏と都立荻窪高校吹奏楽部の演奏で実施、プログラムは年齢層を考慮した演奏曲目へ配慮した。 1部：13：30～14：15 2部：14：30～15：15 再度聴きたいという要望多数 来場者：70名（満席）
荻窪高校文化祭	9月23日	文化祭当日に協議会活動のピーアールコーナーを提供してもらい、祭りのポスター掲示とチラシ配布を実施した。
あきまつり 荻窪小学校	10月7日	缶バッジ機械を持ち込み、缶バッジ作りで参加。250名の子どもが来店
遊び市 松溪中学校	10月7日	実施先都合により中止
ゆう杉並 ふれあいまつり	10月8日	杉並区児童青少年課ゆう杉並の依頼により綿菓子機とともに祭りに参加。綿菓子を作り配布活動を実施した。 協議会地域交流部7名が参加
昔あそび 西田小学校	12月22日	協議会OBの協力により、1年生にけん玉、お手玉、あやとり遊びを実施

[事業企画部]

No.	開催月日	講座名：講師名・協働先	定員	単位	延べ参加数(人)
			(名)	(回)	
1	4月、5月	ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング 安藤操 氏	20	4	92
2	4月21日	◎『武蔵野の自然探訪』春、新緑の木々と草花 星野義延・順子 氏 府中の植物を記録する会	15	1	12
3	5月、6月	◎正しく学ぼう！ラジオ体操 銚立和子 氏 全国ラジオ体操連盟	30	2	47
4	5月27日	季節の草花の寄せ植え（洋風） 吉野華恵 氏	20	1	20
5	6月	リズム&ストレッチ 後藤鈴香 氏	25	4	73
6	6月、7月	大人の絵本レッスン～素敵に生きるヒント 生田美秋 氏	15	3	43
7	7月3日	◎講談出前授業 神田山緑 氏 会場：荻窪小学校	120	1	150
8	7月8日	◎『総集版 荻窪の記憶』発刊記念 シンポジウムと地域懇談会 荻窪の記憶執筆者	30	1	40
9	7月30日	◎さいえんす縁日 くらりか、だがしや楽校、すぎなみシェアリング ネイチャーの会、どこ竹、昆虫食、サイエンス スホッパーズ	300	1	310

10	8月13日	◎講談鑑賞会 神田山緑氏 一龍齋貞奈氏 講談協会	30	1	22
11	9月、10月	大人のワイン講座 上田紀子氏	20	2	34
12	10月	いきいき朗読教室 岡 摂子氏	20	4	82
13	9月30日 10月1日	◎関東大震災100年！防災フォーラム (10/1 展示のみ) 大木裕子氏 杉並区市街地整備課・防災課	50	1	53
14	10月20日	◎武蔵野自然探訪「善福寺川緑地の秋」 渡辺直明氏 星野義延・順子氏 府中の植物を記録する会	20	1	21
15	11月25日	◎荻窪健康サロン in 荻窪地域区民センター 荻窪保健センター	20	1	185
16	11月26日	◎秋を楽しむ木の実工作教室 山室京子氏 自然観察の会杉並	20	1	19
17	12月	◎背骨を整えよう！腰痛スッキリ体操 高橋晃史氏 背骨コンディショニング協会	20	3	38
18	12月10日	◎荻窪寄席 金原亭馬玉氏 翁家和助氏 杉並区中途失聴・難聴者の会 要約筆記サークルさくらんぼ	40	1	32
19	12月、1月	初心者のための俳句教室 野崎海芋氏	20	4	77
20	1月25日	ひらやすかつこが歌う日本の歌と世界の歌 ひらやすかつこ氏 ピアノ：田中美里氏	50	1	59

21	2月3日	◎『犬神家の一族』から学ぶ遺言 池尻亜希子 氏 東京都行政書士会杉並支部	40	1	24
22	3月9日	◎夫婦で学ぶ産後ケア 吉田紫磨子 氏 NPO法人マドレポニータ	20	1	3
23	3月18日	◎武蔵野自然探訪「善福寺川緑地の春」 渡辺直明 氏 星野義延・順子 氏 府中の植物を記録する会	20	1	20
合 計 回 (◎協働事業 15 回・学級講座 8 回)				41	1,456

[広 報 部]

1. 荻窪地域区民センター協議会の広報紙 「わたしのおぎくぼ」の発行

(1) 発行回数 年 6 回 (A 4 判・4 ページ・カラー印刷)

(2) 発行部数 No.363～368 各 11,000部

(3) 配布部数 (令和6年3月時点)

- ① 区立小学校5校・区立中学校4校・都立高校1校 5,463部
- ② 町会・自治会回覧配布用 2,369部
- ③ 区及び区関連施設等配布用(交換便) 1,220部
- ④ 協議会委員による配布 935部
- ⑤ 常設設置場所・その他配布・ヨビ 963部

合計 11,000部

(4) 発行日と(メインの記事) ※印は発刊後に延期または中止

- ① No.363 6月・7月号(表紙 さいえんす縁日) 5月30日発行
- ② No.364 8月・9月号(表紙 防災フォーラム) 7月11日発行
- ③ No.365 10月・11月号(表紙 荻窪センター祭) 9月26日発行
- ④ No.366 12月・1月号(表紙 第45回アート展) 11月28日発行
- ⑤ No.367 2月・3月号(表紙 春の子どもまつり) 1月30日発行
- ⑥ No.368 4月・5月号(表紙 会長挨拶・新年度活動) 3月12日発行

(5) 編集内容

- ① 協議会の事業(講座・講演・イベント等)の開催案内、及び結果報告
- ② 総会など協議会行事の報告、委員募集、地域情報の掲載

- ③ 連載ものの掲載（「荻窪人と集いの場」、「『荻窪の記憶』こぼれ話」）
2. 「わたしのおぎくぼ」以外の発行物
- 「総集版 荻窪記憶」 発行 3, 0 0 0部
3. ホームページの運用
- ・ 講座・イベントなどの「お知らせ」を活用したタイムリーな情報発信に努めた
お知らせ掲載件数 令和5年度：50件（令和4年度：50件）
 - ・ ホームページ画面から講座などの受講申込を多数受け付けた。
4. その他
- ◆ 年度を通し、広報部員が協議会の全ての行事・事業等取材し、写真撮影を行った。

Ⅱ. 支出

(単位 円)

区 分	予算額	修正額	修正後 予算額	決算額	差引差額	差額	
						(うち区補助金)	(うち自主財源)
1. 委員活動費	3,871,500	0	3,871,500	3,838,500	33,000	33,000	0
2. 事業費	4,970,000	0	4,970,000	4,802,419	167,581	26,476	141,105
①学級講座費	491,000	0	491,000	484,088	6,912	0	6,912
②集団事業費	1,160,000	△ 220,000	940,000	913,485	26,515	18,306	8,209
③地域活動事業費	10,000	0	10,000	8,251	1,749	1,749	0
④懇談会費	230,000	0	230,000	147,995	82,005	0	82,005
⑤広報活動費	1,496,000	0	1,496,000	1,494,681	1,319	0	1,319
⑥総会費	40,000	0	40,000	22,865	17,135	0	17,135
⑦保険料	80,000	0	80,000	74,440	5,560	1,760	3,800
⑧事務費	416,000	0	416,000	414,770	1,230	1,230	0
⑨交通・通信費	40,000	0	40,000	39,763	237	237	0
⑩渉外費	30,000	0	30,000	6,806	23,194	3,194	20,000
⑪協働事業費	977,000	220,000	1,197,000	1,195,275	1,725	0	1,725
3. 事務局運営費	250,000	0	250,000	249,227	773	773	0
4. 委員研修費	100,000	0	100,000	42,699	57,301	0	57,301
5. 諸支出金	140,896	0	140,896	75,181	65,715	0	65,715
6. 予備費	150,000	0	150,000	0	150,000	0	150,000
支出合計	9,482,396	0	9,482,396	9,008,026	474,370	60,249	414,121

(区への返還金) (翌年度繰越金)

Ⅲ. 残高 (収入-支出)	0	0	0	451,668	451,668	60,249	391,419
------------------	---	---	---	---------	---------	--------	---------

貸借対照表

令和6年3月31日現在 (単位 円)

資産の部		負債の部	
普通預金	451,668	区への返還金	60,249
		負債合計	60,249
		正味財産の部	
		繰越金	372,896
		当期収支差額	18,523
		正味財産合計	391,419
資産合計	451,668	負債・正味財産合計	451,668

第 2 号 議 案

令和 5 年度 事業会計収支決算報告 承認の件

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで)

収入決算額	9,459,694
支出決算額	9,008,026
差引残高	451,668

区への返還金	60,249
差引翌年度繰越金	391,419

I. 収 入

(単位 円)

区 分	予算額	決算額	差引差額	差額 (うち補助金)	差額 (うち自主財源)
1. 区補助金	8,672,500	8,672,500	0	0	0
①委員活動費	3,871,500	3,871,500	0	0	0
②事業費	4,551,000	4,551,000	0	0	0
③事務局運営費	250,000	250,000	0	0	0
2. 諸収入	437,000	414,298	△ 22,702	0	△ 22,702
①事業参加者収入	174,000	214,600	40,600	0	40,600
②模擬店売上収入	260,000	188,910	△ 71,090	0	△ 71,090
③雑収入	3,000	10,788	7,788	0	7,788
3. 繰越金	372,896	372,896	0	0	0
合 計	9,482,396	9,459,694	△ 22,702	0	△ 22,702

第 3 号 議 案

令和 5 年度事業会計収支決算に関する

会計監査報告書承認の件

第3号議案の
文字はR6年
度は消込する

第 3 号 議 案

会 計 監 査 報 告

令和5年4月11日(火)

荻窪地域区民センター協議会

会 長 惠 羅 博 様

会計監事

伊藤 佳 佳

会計監事

桑 山 敬 司

荻窪地域区民センター協議会監査規則に基づき、令和4年度 収支決算について関係帳簿・起票書類を監査したところ、いずれも財務規則に準拠し、適正、正確に処理されていることを認めます。

以 上

第 4 号 議 案

令和 6 年度 事業計画案 承認の件

① 概 要

令和 6 年 11 月から令和 8 年 5 月までの期間、荻窪地域区民センターの改修工事が予定されています。この期間、協議会の活動拠点は南荻窪の「荻窪会議室」が予定されていますが、活動内容に大きな制約が掛らざるを得ません。講座等の代替会場の手当、野外講座企画、諸団体との協働事業、インターネットを通じたオンライン企画等々、今年度 10 月までの活動にも、その後の活動に備えた準備として、様々な試みに取り組むことが求められています。3 年余りの停滞を経て今年度漸く活性化してきた協議会の活動を、再び、ある程度縮小することはやむを得ないことではありますが、新たな視点と工夫により、6 年度後半から 7 年度の間、出来る限り今年度の活動レベルに近づける努力をすること、そのための準備をすることが今年度の最大の課題となります。

以上を前提に、新年度の活動の特徴は以下の 6 項目となります。

1. 人々をつなぎ、地域を盛り上げる「イベント」活動：

昨年度、ようやく人々がつながることのできる環境に戻ってきました。

しかしながら令和 6 年度は荻窪地域区民センターが改修工事のため 11 月 1 日より閉館となります。その中においても「センター祭」を主軸として、途切れることなく今までに引き継いできたものを踏まえ、大切にしながらも「今の人々」が必要としているものを取り入れて荻窪地域ならではのイベントを企画します

2. 地域のネットワークづくり：

「地域懇談会」は町会・自治会や NPO 等、多くの団体との意見交換、学習の場であり、協議会活動の点検のためには欠かせない貴重な機会です。昨年度は特徴のあるテーマのもとでの 2 回の開催で好評を得たことを踏まえ、新年度も同様の方針を継続して実施します。

従来の地域交流会「こみゆに亭」と「こみゆに亭カフェ」のコンセプトを整理し、「こみゆに亭カフェ」という名称に統一します。自由な発想で企画、運営し、参加者に楽しんで頂けるような交流の場として継続していきます。

「防災フォーラム」は、新年度は「子供達の防災・災害時の防犯」をテーマに実施を計画しております。

3. 地域発見の機会提供：

本年秋『荻外荘』が復元再建されオープンする機会を捉えて、『荻外荘』について様々な視点から分析・検討する企画・シンポジウムの開催を考えております。

平成30年度に始まった「道の愛称プロジェクト」を、あらたに「道の愛称」委員会として継承し、『荻外荘』通りの呼称の普及と名称票管理を継続します。

4. 生涯教育に寄与する多彩な講座の提供：

引き続き生涯教育へのヒントとなるような入門的講座を用意します。教養・文学講座では、前年に引き続き「大人の絵本レッスンーすてきに生きるヒント」、「いきいき朗読教室」を開催します。

これまでの「俳句の句会」に代わり、「初心者のための短歌教室」を3回シリーズで行います。健康・スポーツ講座では、「背骨を整えよう！腰痛スッキリ体操」の継続に加え、新講座「口腔美エクササイズ」を開催します。「草花の寄せ植え」講座は、植物を多肉植物に変更して「多肉植物の寄せ植え」として開催します。

飲食関連では、前年までの「大人のワイン講座」に代えて「日本酒よもやま話」講座を開催します。

また芸術・芸能関連では、平成22年から毎年続いている「荻窪寄席」を新年度も継続して開催します。この企画は、中途失聴・難聴者の方々にも楽しんでいただける字幕付き寄席で、他に例を見ないユニークで貴重な催しとの評価をいただいています。毎年好評の「講談鑑賞会」も開催します。

新たに、「オペラ制作の舞台裏」と題した講座を行います。

1 1月閉館後の大規模な講座開催に当たっては、阿佐ヶ谷地域区民センター、高井戸地域区民センターを使用させていただき予定で関係者と打合せを進めています。

5. 幅広い世代へ向けた企画・講座：

現状、講座への参加者が高齢者に偏りがちです。~~その現状~~この状況を変えるためにも、「子育て世代」や「熟年層」にも関心のあるテーマを選択したり、開催時間を変更するなどして、幅広い世代のニーズに応じて行けるよう検討します。

親子連れで参加できる「さいえんす縁日」は今年も夏休み中の大勢の子どもたちの参加を見込んでいます。毎年好評の「講談出前授業」は萩西田小学校への出前となる予定です。

6. 広報活動の一層の充実：

隔月発行の広報誌「わたしのおぎくぼ」については、町会・自治会、区関連施設、地域内の区立小中学校 9 校および都立荻窪高校の全生徒、および委員による諸施設・店舗への配布を継続し、地域に役立つ情報を提供します。

ホームページの活用によるタイムリーな情報発信をおこないます。協議会の全てのイベント・講座に関して、広報誌・ホームページを通じ、開催案内→当日の取材・撮影→開催報告まで、情報発信をおこないます。また、ホームページからのオンライン応募受付システムを開始してから 2 年が経過しましたが、この間に生じた問題点、長所、短所を検討し、より有効なシステムの開発に努めます。

各部計画（案）

部門	事業・活動	項目	回数	開催予定・単位数
総務部	総務活動	定期総会	1回	4月
		会計監査	2回	4月・10月
		役員会・委員会	24回	毎月
		地域懇談会	1回	未定
		館内研修	3回	随時
		館外研修	1回	9月
		地域交流会「こみゆに亭カフェ」	3回	8月・2月 他
		近隣清掃クリーン大作戦	2回	5月・10月
		総務・会計業務全般、センター改修準備		随時
地域交流部	集団事業	おぎくぼセンター祭	1回	9月
		アート展	1回	未定
		春の子どもまつり	1回	3月
	協働事業	地域ふれあいコンサート	1回	延期
		あそび市（松浜中学校）	1回	10月
		ふれあいまつり（ゆう杉並）	1回	10月
事業企画部	講座・講演	教養・文学講座	3回	9単位
		医療・健康・スポーツ講座	1回	2単位
		その他講座	3回	4単位
	協働事業	講談鑑賞会・講談出前授業・荻窪寄席	7回	9単位
		ラジオ体操・健康講座		
		野外講座		
	防災イベント			
	科学イベント			
広報部	広報活動	広報誌「わたしのおぎくぼ」発行 ホームページの運用	5回 随時	
共通活動		七館連絡会 部会 実行委員会	6回 188回 25回	各部1回～2回 4部×47回 5実行委員会、各5回

第 5 号 議 案

令和 6 年度 事業会計収支予算案承認の件

I. 収 入

(単位 円)

区 分	令和 5 年度 予算	同左内訳 (上段補助金) (下段自主財源)	令和 4 年度 予算	令和 4 年度 実績	前年度予算 対比・差額
1. 区補助金	8,663,000	8,663,000 0	8,672,500	8,672,500	△ 9,500
①委員活動費	3,864,000	3,864,000 0	3,871,500	3,871,500	△ 7,500
②事業費	4,569,000	4,569,000 0	4,551,000	4,551,000	18,000
③事務局運営費	230,000	230,000 0	250,000	250,000	△ 20,000
2. 諸収入	387,000	0 387,000	437,000	414,298	△ 50,000
①事業参加者収入	157,000	0 157,000	174,000	214,600	△ 17,000
②模擬店売上収入	220,000	0 220,000	260,000	188,910	△ 40,000
③雑収入	10,000	0 10,000	3,000	10,788	7,000
3. 繰越金	391,419	0 391,419	372,896	372,896	△ 22,896
合 計	9,441,419	8,663,000 778,419	9,482,396	9,459,694	△ 82,396

Ⅱ. 支 出

(単位 円)

区 分	令和 5 年度 予算	同左内訳 (上段補助金) (下段自主財源)	令和 4 年度 予算	令和 4 年度 実績	前年度予算 対比・差額
1. 委員活動費	3,864,000	3,864,000 0	3,871,500	3,838,500	△ 7,500
2. 事業費	4,988,000	4,569,000 419,000	4,970,000	4,802,419	18,000
①学級講座費	361,000	346,000 15,000	491,000	484,088	△ 130,000
②集団事業費	1,075,000	875,000 200,000	1,160,000	913,485	△ 85,000
③地域活動事業費	10,000	10,000 0	10,000	8,251	0
④懇談会費	170,000	50,000 120,000	230,000	147,995	△ 60,000
⑤広報活動費	1,459,000	1,449,000 10,000	1,496,000	1,494,681	△ 37,000
⑥総会費	50,000	30,000 20,000	40,000	22,865	10,000
⑦保険料	80,000	63,000 17,000	80,000	74,440	0
⑧事務費	423,000	423,000 0	416,000	414,770	7,000
⑨交通・通信費	40,000	40,000 0	40,000	39,763	0
⑩渉外費	30,000	10,000 20,000	30,000	6,806	0
⑪協働事業費	1,290,000	1,273,000 17,000	977,000	1,195,275	313,000
3. 事務局運営費	230,000	230,000 0	250,000	249,227	△ 20,000
4. 委員研修費	100,000	0 100,000	100,000	42,699	0
5. 諸支出金	109,419	0 109,419	140,896	75,181	△ 31,477
6. 予備費	150,000	0 150,000	150,000	0	0
合 計	9,441,419	8,663,000 778,419	9,482,396	9,008,026	△ 40,977

(参考資料)

委員名簿

令和6年4月23日現在

役職・所属	氏名	期	住所	選出区分	
会長	惠羅 博	22期	荻 窪	町会	
副会長	杉浦 和子	22期	荻 窪	地域住民	
	熊谷 伸成	23期	宮 前	町会	
会計監事 (2名)	桑山 務	23期	天 沼	東京税理士会荻窪支部	
	三原 紀久恵	24期	荻 窪	東京税理士会荻窪支部	
(経理担当) 総務部 (3名)	◎ 杉原 幸一郎	23期	南荻窪	町会	
	○ 船津 まさ子	22期	宮 前	町会	
		上田 昌子	23期	清 水	NPO法人 すぎなみ栄養と食の会
地域交流部 (7名)	◎ 杉浦 和子	22期	荻 窪	地域住民	
	○ 本田 良夫	22期	天 沼	一般社団法人 すぎなみ文化協会	
		小野 美和子	23期	南荻窪	民生児童委員協議会
		武山 尚道	24期	清 水	地域住民
		中島 圭子	24期	宮 前	地域住民
		西島 肇	24期	荻窪	地域住民
		平沢 昌子	23期	荻 窪	地域住民
事業企画部 (7名)	◎ 熊谷 伸成	23期	宮 前	町会	
	○ 菊野 一雄	23期	荻 窪	地域住民	
		香取 真実	23期	本天沼	地域住民
		弘中 義夫	23期	荻 窪	地域住民
		堀川 秀夫	23期	天 沼	商店会
		竹田 佳保利	24期	荻 窪	地域住民
		山中 靖之	24期	南荻窪	商店会
広報部 (4名)	◎ 西村 淳一	23期	荻 窪	一般社団法人 すぎなみ文化協会	
		伊藤 久美子	23期	南荻窪	地域住民
		大石 正明	24期	荻 窪	地域住民
		三谷 啓子	24期	上 荻	町会
24名	◎印：部長 ○印：副部長 22期：4名、23期：12名、24期：8名				

令和6年度 定時総会 スケジュール

総会 開催日時 令和6年4月23日(火)午前10時～

3月1日 各部原稿提出 活動報告、新年度活動計画

3月12日 役員会・議案審議

3月19日 委員会・議案決定

総会開催通知 印刷・封入・発送準備

3月21日(木) 上記作業予備日

4月9日(火) 定例監査 11時より

4月16日(火) リハーサル 午後1時より (午前は部会)

4月23日(火) 定時総会

8:45 集合 作業分担等確認

8:50 会場設営 終了時刻 9:10

10:00 定時総会・開会

終了後定例委員会

以上

手土産 亀屋 最中、 田村米菓 煎餅

総会後の懇談会は、センター休館前の茶話会に代替

時期は 10月19日(土) 仮予定

分 担 表

4月23日

総 会 令和6年4月23日(火) 10時~11時 第1・2集会室

集 合 9時00分 第1・2集会室

作業手順

1. 集合写真用のレイアウトを設営する
総会用レイアウトの前方(ボード寄り)に椅子を12脚
二列配置、
2. 集合写真 委員全員・事務局・地域活動係
3. 総会用レイアウト設営 作業内容はレイアウト図の脚注に詳細表示有り

(1) 会場設営担当

- イ 前方ボードへの「総会表示横断幕」掲出
[総務] 杉原 [事企] 熊谷、菊野
- ロ 机の配置 (含む余剰机の搬出 廊下所作台付近)
[地交] 本田、武山、西島、中島、平沢
- ハ 椅子の配置・花台(含白布)と花の設置
「地交」杉浦
- ニ 資料机上配布。 次第・議案書と、グリーン of 封筒
[会長] [会計監事] 桑山、三原、
[事企] 熊谷、堀川、弘中、菊野、香取、竹田、山中
- ホ スクリーン、プロジェクター、PC、設定 総会終了後撤去・収納
[広報] 西村、大石、三谷

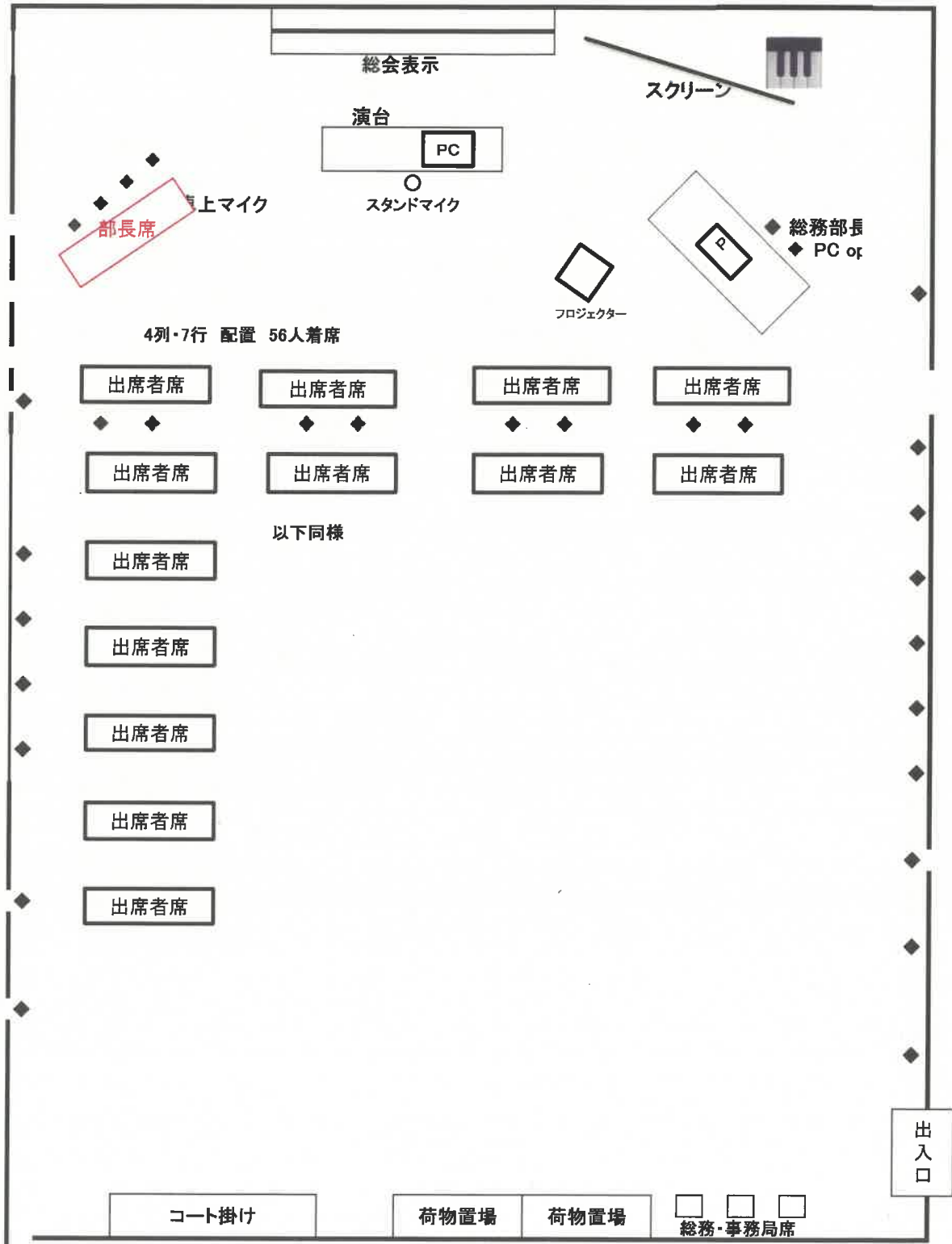
(2) 受付設営

- 案内表示(縦書き・総会/表彰式を掲出 1F 2台、2F 2台、表彰式後 1F ロビーに)
[事務局] 岩井、鈴木 [総務] 船津、上田 [地交] 小野

総会運営

- (1) 第1・2集会室のPC操作 [広報] 大石
- (2) 受 付 上記受付設営に同じ(除く事務局)
- (3) 案 内 「地交」杉浦、[事務局] 齋木、岩井、鈴木
- (4) 議事録署名人 [地交] ○○ [事企] ○○
- (5) 写真撮影 [広報] 西村、伊藤(久)
- (6) 議事録 [総務] 上田
- (7) 会場マイク係 「広報」 香取
- (8) 手土産 「総務」 船津、上田
- (9) お花の手配 「総務」 船津

March 6, 2024



【第1・2集会室】

- ※ パソコン台(1) スクリーン(1)は2集付倉庫より出す。
- ※ ロビー、2階エレベータ前に、立て看板を設置する。
- ※ 演台を中央に
- ※ 椅子(収納台を含む)と机の残りは、廊下に出す。(所作台の辺りに置く)

【準備品】

- ・PC(2) ・延長コード(4) ・プロジェクター(1) HDMIケーブル(1)
- ・スクリーン(1) ・スタンドマイク(1) ・卓上スタンドマイク(2)
- ・スピーカー(1) ・ワイヤレスマイク(3)

2024-3-8

会議資料の電子化に向けて 調査結果
(将来のオンライン会議も展望)

(該当する項目の頭部に○印をつけてください)

Q1 パソコン(PC)について

PC有り 18 無し 2 計 20

Q2 「PC有り」の場合、そのPCは?

専用PC 15 共用PC 3 計 18

Q3 「PC有り」の場合、そのPCはポータブル(携行可能)ですか?

ポータブル 12 持出し不可 6 計 18

Q4 「PCがポータブルの場合、そのPCはWi-Fi(ネット)への接続が可能ですか?

接続可 12 接続不可 0 計 12

Q5 タブレット端末について

有り 9 無し 11 計 20

Q6 「タブレット有り」の場合そのタブレットは

持ち出し可能 8 不可 1 計 9

Q7 Zoomを操作したことが

ある 16 ない 4 計 20

実施日：アート展～令和6年2月23日（金）祝日、24日（土）
春の子どもまつり～令和6年3月3日（日）

・アート展

日程：コロナ感染症以前に実施していたアート展の時期の戻して2月開催とした、期間は2日間

開催時間：23日（金）10：00～16：00・24日（土）10：00～15：00

目的：「地域アートとの出会い」アートを楽しもう

出展者：杉並区民・グループの作品・保育園・小学校・中学校・高校美術部

出展内容：絵画・写真・オブジェ類・絵手紙・表装・トールペイント・クリスタルアート他

今年度初めて個人作品に対しては個人目録を作成

最終日の展示時間を早めた（10：00～15：00）

良かったこと

初日は天候に恵まれなかったが午後から曇りとなった。二日目は朝からお天気の恵まれたため多くの方の来場があった

今年度初めての試みとして保育園児の作品の提供をお願いしたところ好評だった

来場者の感想は区民の方々保育園、学校関係すべてがクオリティーの高い作品展だったという高評価だった

課題

グループ参加者に対応のためオリエンテーションを行う～1グループの時間を設定する必要あり

展示室別・出展者（グループ・個人）別必要資材一覧表を作成して対応した～準備作業は混乱した
必要資材の事前準備、点検が必要～前日のグループ展示作業に混乱した

・春の子どもまつり

日時：令和6年3月3日（日）：1日（10：00～14：00）実施

目的：「笑顔あふれるつどいの場」

参加者：子供にスポットを当てると共にさまざまな年齢層にスポットを当てた

内容：体験コーナー・製作コーナー・マルシェコーナー

ステージコーナー・スポーツ体験コーナー

良かったこと

お天気に恵まれた

参加者に大きな混乱のなく、トラブルもなかった

感想、意見を要旨は用意しなかったが参加者から直接「楽しかった」「毎回やってほしい」

「また来るね」など子どもから大人まで聞かれた

課題

「キャンディレイを作ろう」の会場は人気があり参加者の見積もりが不十分だった

作業委員の人数が少ないのではと感じる内容の運びではないかという声があり

以上

講座アンケートのお願い

資料 8

講座名：夫婦で学ぶ産後ケアー 講師：吉田 紫磨子

1. 性別： 男性 女性 (3)
2. 年齢： 20代 30代(1) 40代(1) 50代(1) 60代 70代 80代以上
3. この講座を何でお知りになりましたか？(該当するもの全て)
①広報すぎなみ(1) ②わたしのおぎくぼ ③ホームページ
④その他(講師、知人)
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や催事に、これまでに参加されたことがありますか？
① 今回が初めて(3) ② これまでに1～2回 ③ 3回以上(1)
5. このような子育て支援系の講座に、これまでに参加されたことがありますか？
① 今回が初めて(1) ② これまでに1～2回 ③ 3回以上(2)
6. 今回の講座の内容は、如何でしたか？
①難しい ②適切である(3) ③物足りなかった
7. 講義の内容について気付いたことがあればお聞かせ下さい。
*産後うつから自殺につながることに、はっとしました。
*とてもためになる内容で1時間30分があっという間でした。
*産後女性だけでなく、幅広い世代の老若男女に知っていて欲しい内容でした。
8. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。
*スライドの資料をいただけて、見直せるので良かった。
*3月は行事が多くて忙しいので、ほかの月の方が人数が集まるかもしれませんね。
9. 今後どのような講座の開催を希望しますか？
*更年期女性の体調管理
*産後すぐ出来るお家ストレッチ講座
*男性が学ぶ出産前の産後ケア学
*子どもと一緒に参加できる講座(託児付きなど)

☆ご協力ありがとうございました。

No.369

わたしのおぎくぼ

さいえんす縁日

これからのスケジュール

人と集い

資料 9

子ども祭り開催報告

荻窪こぼれ話

講座などのご案内

開催案内

日本酒よもやま

開催報告

こみゆに亭

総会 開催報告

博物館

お知らせ

★4/9(火)原稿締切

4/16 (火) データ入稿

4/22 (月) 初校あがり

5/7 (火) 二校校正

5/14 (火) 二校戻し

5/17 (金) 校了

5/28 発行

令和5年度 予算執行状況表【収入】

区分	当初予算額		振替・流用・返還	予算現額		収入済額		収入予定額 (自主財源)	予算現額と収入額の差額	
	補助金	自主財源		補助金	自主財源	補助金	自主財源		補助金	自主財源
1	区補助金									
	① 委員活動費	8,663,000	0	8,663,000	8,663,000	0	0	0	0	0
	② 事業費	3,864,000	0	3,864,000	3,864,000	0	0	0	0	0
	③ 事務局運営費	4,569,000	0	4,569,000	4,569,000	0	0	0	0	0
		230,000	0	230,000	230,000	0	0	0	0	0
2	諸収入									
	① 事業参加費	387,000	0	387,000	387,000	0	5,200	5,200	▲ 38,194	▲ 38,194
	② 自動販売機手数料	157,000	0	157,000	157,000	0	5,200	5,200	64,900	64,900
	③ 模擬店収入	220,000	0	220,000	220,000	0	0	0	▲ 102,450	▲ 102,450
	④ 雑収入	10,000	0	10,000	10,000	0	9,356	0	▲ 644	▲ 644
3	繰入金									
		391,419	0	391,419	391,419	0	0	0	0	0
4	繰越金									
		8,663,000	0	8,663,000	8,663,000	0	735,025	5,200	0	▲ 38,194
計										

R6.3.15

令和5年度 予算執行状況表【支出】

R6.3.15

区分	当初予算額		返還・振替・流用		予算見額		執行向済額		執行予定額		執行可能額(残高)	
	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源
1 委員活動費	3,864,000		0	0	3,864,000	0	3,199,500	0	250,000	0	414,500	0
2 事業費	4,569,000	419,000	0	0	4,569,000	419,000	4,448,286	258,790	90,488	37,179	30,226	123,031
① 学級講座費	346,000	15,000	0	0	346,000	15,000	345,900	11,400	0	0	100	3,600
② センターカレッジ費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 集団事業費	875,000	200,000	0	0	875,000	200,000	907,648	99,014	▲ 28,163	29,832	▲ 4,485	71,154
④ 地域活動事業費	10,000	0	0	0	10,000	0	3,011	0	0	0	6,989	0
⑤ 懇談会費	50,000	120,000	0	0	50,000	120,000	50,000	94,931	0	7,347	0	17,722
⑥ 広報活動費	1,449,000	10,000	0	0	1,449,000	10,000	1,385,790	0	50,886	0	12,324	10,000
⑦ 周年記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 総会費	30,000	20,000	0	0	30,000	20,000	30,000	17,000	0	0	0	3,000
⑨ 保険料	63,000	17,000	0	0	63,000	17,000	38,950	13,200	22,000	0	2,050	3,800
⑩ 購買店運営費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 事務費	423,000	0	0	0	423,000	0	388,205	0	28,765	0	6,030	0
⑫ 交通・通信費	40,000	0	0	0	40,000	0	19,248	0	17,000	0	3,752	0
⑬ 渉外費	10,000	20,000	0	0	10,000	20,000	8,744	16,400	0	0	1,256	3,600
⑭ 協働事業費	1,273,000	17,000	0	0	1,273,000	17,000	1,270,790	6,845	0	0	2,210	10,155
3 事務局運営費	230,000	0	0	0	230,000	0	202,234	0	24,988	0	2,778	0
4 委員研修費	100,000	0	0	0	100,000	0	26,490	0	0	0	0	73,510
5 繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 諸支出金	109,419	150,000	0	0	109,419	150,000	166,600	0	▲ 100,000	0	0	42,819
7 予備費	150,000	0	0	0	150,000	0	0	0	0	0	0	150,000
計	8,663,000	778,419	0	0	8,663,000	778,419	7,850,020	451,880	365,476	▲ 62,821	447,504	389,360

令和6年度 年間スケジュール(案)

	4月		5月		6月		7月		8月				
1	月		水		土		月		木		日	火	
2	火	部会	木		日		火	部会	金		月	水	
3	水		金	憲法記念日	月		水		土		火	部会	木
4	木		土	みどりの日	火	部会	木		日		水		金
5	金		日	こどもの日	水		金		月		木		土
6	土		月	振替休日	木		土		火	部会	金		日
7	日		火	部会	金		日		水		土	●センター祭 前日準備	月
8	月	休館日	水		土		月	休館日	木		日	●センター祭	火
9	火	部会 会計監査	木		日		火	部会	金		月	休館日	水
10	水		金		月	休館日	水		土		火	部会	木
11	木		土		火	部会	木		日	山の日	水		金
12	金		日		水		金		月	振替休日 休館日	木		土
13	土		月	休館日	木		土		火	部会休み	金		日
14	日		火	部会	金		日		水		土		月
15	月		水		土		月	海の日	木		日		火
16	火	部会 役員会 定期総会リハール	木		日		火	部会	金		月	敬老の日	水
17	水		金		月		水		土		火	部会 役員会	木
18	木		土		火	部会 役員会	木		日		水		金
19	金		日		水		金		月		木		土
20	土	館内整理日	月	館内整理日	木	館内整理日	土	館内整理日	火	館内整理日	金	館内整理日	日
21	日		火	部会 役員会	金		日		水	部会 役員会	土		月
22	月	休館日	水		土		月	休館日	木		日	秋分の日	火
23	火	定期総会 部会 定例委員会	木		日		火	部会 役員会	金		月	振替休日 休館日	水
24	水		金		月	休館日	水		土		火	部会 定例委員会	木
25	木		土		火	部会 定例委員会	木		日		水		金
26	金		日		水		金		月	休館日	木		土
27	土		月	休館日	木		土		火	部会 定例委員会	金		日
28	日		火	部会 定例委員会	金		日	●さいえんす祭日	水		土		月
29	月	昭和の日	水		土		月		木		日		火
30	火	部会休み	木		日		火	部会 定例委員会	金		月		水
31			金				水		土				木

10月	11月(荻窪会議室)		12月(荻窪会議室)		1月(荻窪会議室)		2月(荻窪会議室)		3月(荻窪会議室)		
部会	金		日		水	元旦 休館日	土		土		1
	土		月		木	休館日	日		日		2
	日	文化の日	火	部会?	金	休館日	月		月		3
	月	振替休日	水		土		火	部会?	火	部会?	4
●防災フォーラム	火	部会?	木		日		水		水		5
	水		金		月		木		木		6
	木		土		火	部会?	金		金		7
部会	金		日	荻窪寄席 (阿佐谷セ)	水		土	オペラ制作の舞台裏 (高井戸セ)	土		8
	土		月		木		日		日		9
	日		火	部会? 役員会	金		月		月		10
	月		水		土		火	鎌倉記念の日	火	部会? 役員会	11
	火	部会?	木		日		水	部会?	水		12
	水		金		月	成人の日	木		木		13
スポーツの日 休館日	木		土		火	部会?	金		金		14
部会	金		日		水		土	オペラ制作の舞台裏 (高井戸セ)	土		15
	土		月		木		日		日		16
	日		火	部会? 定例委員会	金		月		月		17
	月		水		土		火	部会? 役員会	火	部会? 定例委員会	18
	火	部会? 役員会	木		日		水		金		19
館内整理日	水		金		月		木		木	春分の日	20
	木		土		火	部会? 役員会	金		金		21
部会 役員会 中間監査	金		日		水		土		土		22
	土	勤労感謝の日	月		木		日	天皇誕生日	日		23
	日		火	部会休み	金		月	振替休日	月		24
	月		水		土		火	部会? 定例委員会	火	部会休み	25
	火	部会? 定例委員会	木		日		水		水		26
	水		金		月		木		木		27
休館日	木		土		火	部会? 定例委員会	金		金		28
部会 定例委員会	金		日	休館日	水				土		29
	土		月	休館日	木				日		30
			火	休館日	金				月		31